

記載例④ ※更新前後の設備・機器がエアコンの場合

令和 8 年 〇 月 〇 日

設備・機器 比較証明書

黄色網掛け部分のみ記載してください。

赤磐市長 様

設備・機器メーカー又は納入業者等に証明を依頼してください。

(設備・機器メーカー又は納入業者等)

住所 〇〇市●●区●● 1-2-3

名称 株式会社〇〇機器

代表者職名 代表取締役

代表者氏名 ▲▲ ▼▼

がんばろう赤磐中小企業省エネ設備更新支援補助金に申請する下記設備・機器について、既存の設備・機器と比較して、省エネルギー効果は5%以上あると判断したことを証明します。

なお、省エネルギー効果又は高効率効果の計算根拠資料の提出を求められた場合は、責任をもって提出、説明することに応じます。

記

1 申請者情報

補助金申請事業者名 (法人：法人名、個人：代表者名又は屋号)	株式会社〇〇工業
設備・機器の設置場所住所	赤磐市●● 1-2-3

2 設備・機器情報 ※複数台の場合は記載例をご確認の上、入力してください。

	既存設備	導入予定設備
メーカー等	① K社 ② L社	N社
設備・機器の名称	① エアコンK ② エアコンL	エアコンN
型番又は型式	① TUV-321 (セット型番) ② WXY-654 (室内機)、 WXY-987 (室外機)	CDE321 (室内機)、CDE654 (室外機)
製造年		令和8年
台数	① 1台 ② 1台	1台
取得予定価格		1,150,000円
比較項目 ※↓プルダウンから選択	既存設備	導入予定設備
消費電力量 (w/h)	(A) 10,410 (w/h)	(B) 4,800 (w/h)
(複数台の場合は、内訳を入力してください。→)	① TUV-321 (セット型番) 2,600 (冷房) + 2,850 (暖房) = 5,450 ② WXY-654 (室内機) 80 (冷房) + 80 (暖房) = 160 WXY-987 (室外機) 2,300 (冷房) + 2,500 (暖房) = 4,800	CDE321 (室内機) 75 (冷房) + 75 (暖房) = 150 CDE654 (室外機) 2,250 (冷房) + 2,400 (暖房) = 4,650

合計の消費電力を記入してください。

プルダウンから該当する電力を選択してください。

緑色セルは自動入力されます。

冷房・暖房の両方の消費電力を合算してください。

設備・機器ごとの消費エネルギー量を記載してください。また、室外機と室内機を分けて消費電力を記載してください。

※既存・導入予定設備の性能等が記載されたカタログ等をもとに記入してください。
※既存設備が古くカタログ等が入手できない場合は、可能な限りインターネットで検索してください。

複数台の場合も台数は「1式」となります。

3 省エネルギー等効果

	上記比較項目エネルギー量 A又はB		台数 C	D又はB×C	
既存設備	(A)	10,410	1式	(D)	10,410
導入予定設備	(B)	4,800	1式	(E)	4,800
省エネ等効果	(D-E) ÷ D × 100 =			53.9%	

≥ 5 %